

勝山高校では、年間を通して多くの生徒がボランティア活動に参加しています。今回の記事では3名の勝高生に今年度参加したボランティアについて報告してもらいます。

江崎 菜々子 1年 落合中出身

私は、ひしお喫茶でメニューの考案や広報活動に協力するボランティアに取り組みました。食品関係の仕事に興味があり、メニューを考えることに関心があったことが参加のきっかけです。

活動では試食会を行い、どのメニューにするかを話し合いました。ただ決めて完成にするのではなく、口当たりを考えながら材料の大きさを工夫するなどして改良し、名前や価格、ポスターまで考えながら、より良いメニューになるように工夫を重ねました。

話し合いでは、年代によって意見が分かれ、味の感じ方が違うことを実感しました。この経験から、食品を考える際には流行や食べる人の年齢を考慮することが大切だと学びました。



桐原 瑠衣 2年 蕨山中出身

私は、檜呂小学校運動会のボランティアに参加しました。入場行進や競技の補助を通して運動会の運営に関わりました。

特に印象に残ったのは、小学生だけでなく、先生や地域の方々も一緒になって運動会を支えていたことです。地域全体で子供たちを見守り、行事を盛り上げようとするあたたかい雰囲気を感じました。

この活動を通して、学校を運営することや子供たちがのびのびと過ごす環境は、地域の方々の協力があってこそ成り立っていることを実感しました。また、周囲をよく見て先を考えて行動する先生方の姿から、自分も周りを見て、早めの行動を心がけたいと思いました。

沼 祐玖 3年 鏡野中出身

私は、久世公民館サマースクールのボランティアに、2年次から継続して参加しました。地域の小学5・6年生を対象に、久世地域の良いところを探す「お宝マップづくり」の授業を行いました。

私たちは教員役として発表のモデルを示しましたが、子供たちは一人ひとり発表の方法が異なり、表現力には大きな違いがあることが印象に残りました。こうした違いを感じたことで、子供たちが活動の中で何を指すのかをはっきり示す必要があると考えました。

この経験から、目標を小さな段落に分けて設定し、活動後に振り返りを行うことの大切さを学びました。これらの学びは、自身の進路を考える際にも役立ち、志望理由書の作成や面接に生かすことができました。



3学期行事のご案内

3.1 (日) 卒業証書授与式

3.10-3.11 一般入試

3.26 (木) 新入生登校日



岡山県立
勝山高等学校

岡山県真庭市勝山481
TEL 0867-44-2628

